

2025 年 月 日

岐阜大学外科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「乳癌および消化器癌などにおける化学療法感受性予因子同定に関する研究」への協力のお願い

外科（消化器外科、乳腺外科、小児外科）では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2006 年 4 月 1 日～2030 年 3 月 31 日の間に、当科において、がん治療を受けられた方

研究期間：倫理審査委員会承認日～ 2032 年 3 月 31 日

研究目的・方法：当院でがん治療（外科的治療、内視鏡的治療、化学療法、放射線療法、免疫療法）を受けられました患者さんの、腫瘍組織を用いて、DNA, RNA, 蛋白レベル遺伝子発現や遺伝子変異を調査します。

研究に用いる試料・情報の種類：

腫瘍摘出標本（手術、内視鏡、生検時の生標本、凍結標本、病理部保存パラフィンブロック）、血液検体

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先 岐阜大学医学部腫瘍外科 Tel: 058-230-6231 氏名：二村 学

研究責任者 岐阜大学大学院医学系研究科 医科学専攻外科学講座消化器外科・小児外科学分野 松橋延壽